

# 平成 20 年（2008 年）岩手・宮城内陸地震について

平成 20 年 6 月 22 日（19：30）現在  
官 邸 対 策 室

## 1. 地震の概要（気象庁）

- (1) 発 生 日 時      平成 20 年 06 月 14 日    08 時 43 分頃
- (2) 震 央 地 名      岩手県内陸南部（北緯 39 度 02 分、東経 140 度 53 分）
- (3) 震源の深さ      8 km
- (4) 規 模            マグニチュード 7.2（推定）
- (5) 各地の震度（震度 5 強以上）
  - 震度 6 強      岩手県奥州市  
                 宮城県栗原市
  - 震度 6 弱      宮城県大崎市
  - 震度 5 強      岩手県北上市、一関市、金ヶ崎町、平泉町  
                 宮城県加美町、涌谷町、登米市、美里町、名取市、仙台市、利府町  
                 秋田県湯沢市、東成瀬村
- (6) 余震情報（22 日 17:00 現在）
  - 震度 1 以上の余震 417 回
  - 最大余震 14 日 09：20、マグニチュード 5.7（最大震度 5 弱）
  - （余震確率）（20 日 10:30 発表）
    - 20 日 11 時から 3 日間以内
    - ・ マグニチュード 5.5（震度 5 弱、場所によっては震度 5 強程度）以上が 10%
    - ・ マグニチュード 5.0（震度 4～5 弱）以上が 30%
- (8) 岩手県、宮城県、秋田県の被災地周辺における気象の予想（22 日 17:00 現在）
  - 今夜（21 日）は、宮城県では夜遅くから雨が降る見込み。岩手県、秋田県は曇りの見込み。
  - 明日（22 日）は、梅雨前線の影響で雨となり、岩手県の被災地付近の総雨量は 60 ミリ、宮城県の被災地付近は 50 ミリ、秋田県の被災地付近は 30 ミリ。強い雨のピークは昼前から夕方にかけての見込み。
  - 24 日から 29 日にかけては、気圧の谷や梅雨前線の影響で、曇りや雨の日が多いが、期間の終わりは晴れるところがある見込み。
  - 強い揺れを観測した地域では、地盤が脆弱になっている可能性が高く、雨による土砂災害の危険性が通常より高くなると考えられる。
  - なお、15 日 10 時から岩手県、宮城県、秋田県の震度の大きかった市町村の大雨警報・注意報、土砂災害警戒情報の発表基準を引き下げて運用。

## 2. 被害状況（未確認情報を含む）

### （１）人的被害（消防庁 22 日 17:50）

県 名	死 者	行方不明	負傷者	負傷者の内訳
岩手県	2		37	重傷 9、軽傷 28
宮城県	9	10（2）	287	重傷 41、軽傷 246
秋田県			21	重傷 5、軽傷 16
山形県			1	重傷 1
福島県	1		2	重傷 1、軽傷 1
合 計	12	10（2）	348	重傷 57、軽傷 291

（ ）は未帰宅者で内数

#### 【主な人的被害】

- ・岩手県 一関市において、地震に驚き道路に飛び出し、交通事故死  
奥州市において、胆沢ダム建設工事現場の落石により死亡
- ・宮城県 栗原市において、土砂崩れにより 3 名死亡  
栗原市（湯浜温泉）において、車両埋没により死亡  
栗原市（駒ノ湯温泉）において、生き埋めにより 5 名死亡
- ・福島県 いわき市において、岩場にいたところ地震の落石で海へ転落して死亡

### （行方不明情報等）

#### ○生き埋め・行方不明情報

- ・宮城県栗原市駒ノ湯温泉で、建物の一階部分が倒壊し、生き埋め 7 名（宿泊客 2 名、従業員 3 名、経営者の家族 2 名）→ 5 名発見、死亡確認（男性 2 名、女性 3 名）→ 引き続き付近捜索（警察庁 22 日 17:00、防衛省 22 日 18:30、消防庁 22 日 17:50）
- ・宮城県栗原市栗駒行者の滝で 1 名行方不明→引き続き付近捜索（警察庁 22 日 17:00、防衛省 22 日 18:30、消防庁 22 日 17:50）
- ・宮城県栗原市白糸の滝で老夫婦 2 名がつり橋から転落→引き続き付近捜索（防衛省 22 日 18:30）
- ・白糸の滝上流で釣り人 2 名行方不明（栗原市災対本部 15 日 09:30）→引き続き付近捜索（警察庁 22 日 17:00、防衛省 22 日 18:30）
- ・栗駒公園線柳沢線入口付近に釣り人 1 名行方不明との情報（消防庁 15 日 22:15）→引き続き付近捜索（防衛省 22 日 18:30）
- ・湯浜温泉（湯浜から南 2 km）において車両流出。2 台の車両を確認。男性 1 名、女性 1 名を救出（消防庁 15 日 01:00）また、潰れた車両から 1 名を発見し死亡確認（再掲）（警察庁 15 日 11:15）→引き続き付近捜索するが、濃霧のため中断（警察庁 22 日 13:45）

#### ○未帰宅情報

- ・栗駒山に山菜採りに行った山形県在住者 2 名が未帰宅（秋田県湯沢警察署に届出）→引き続き付近捜索（防衛省 22 日 18:30）

(避難状況) (消防庁 22 日 17:50)

- ・岩手県 58 名 (奥州市 18、一関市 40)
- ・宮城県 165 名 (栗原市 155、大崎市 10)
- 合 計 223 名

(2) 河道閉塞の状況 (国土交通省 22 日 17:00)

- 迫川 (花山ダム (宮城県) 上流) 7 箇所
- 二迫川 (荒砥沢ダム (宮城県) 貯水池内) 1 箇所
- 三迫川 (栗駒ダム (宮城県) 上流) 2 箇所
- 磐井川 5 箇所

- ・21 日三迫川の天然ダムの内、1 箇所 (沼倉裏沢地区) において河道を閉塞している土砂と湛水の一部が流出 (被害なし)
- ・17 日より岩手・宮城両県知事からの要請を受け、決壊や氾濫のおそれが高いた河川閉塞 (天然ダム) 3 箇所 (迫川 2 箇所、磐井川 1 箇所) について直轄砂防災害関連緊急事業による対策工事を実施。21 日から、直轄砂防災害関連緊急事業による対策工事を 3 箇所 (迫川 1 箇所、三迫川 1 箇所、磐井川 1 箇所) 追加し対策工事に着手。対策工事箇所は合計 6 箇所。
- ・磐井川の市野々原地区では、21 日 12:30 より仮排水路からの排水を実施。排水量を増加させるための工事を 24 時間態勢で継続。迫川の浅布地区、小川原地区においても 19 日より仮排水路の掘削に着手、24 時間態勢で工事を実施中。

(3) 建築物被害 (消防庁 22 日 17:50)

- ・岩手県 半壊 2 棟、一部破損 321 棟、火災 2 件
- ・宮城県 全壊 4 棟、半壊 5 棟、一部破損 200 棟、火災 1 件
- ・秋田県 一部破損 2 棟、火災 1 件
- ・山形県 一部破損 1 棟
- 合 計 全壊 4 棟、半壊 7 棟、一部破損 524 棟、火災 4 件

(4) 交通遮断状況

(道路) 県管理道路等 18 区間で全面通行止め (2 県にまたがるもの 3 区間あり) (国土交通省 22 日 17:00)

- ・岩手県 8 区間 (うち落橋 1 区間 (祭時大橋))
- ・宮城県 6 区間
- ・秋田県 7 区間

(5) ライフライン等の状況

- ・原発: 女川 1～3 号機、東通、福島第一 1～6 号機、福島第二 1～4 号機 現在までの所異常が確認されていない (原子力安全・保安院 15 日 11:30)
- ・停電: 257 戸 (経済産業省 21 日 17:00)
  - 宮城県栗原市 257 戸 (うち、道路照明 44 戸)
- ※岩手県一関市祭時 (まつるべ) 地区の立入禁止区域については、土砂崩れ発生等による事故の未然防止のため、16 日 20:30 から同地区 (119 戸) への電気の供給を停止
- ・ガス: 全て対応終了 (原子力安全・保安院 15 日 11:30)
- ・断水: (厚生労働省 22 日 14:00)
  - 岩手県 326 戸 (奥州市 300 戸、一関市 26 戸 (全て全戸避難地区))

宮城県 508戸（栗原市440戸（98戸は全戸避難地区）、大崎市68戸）  
合 計 834戸

- ・宮城県内で一部電話不通（95加入電話）（総務省 22 日 16:00）
- ・宮城県内で携帯電話基地局（2社4基地局）が停波中（総務省 22 日 16:00）

### 3. 各省庁の活動状況

（活動勢力）

警察庁（22 日 17:00）

3845人（※災害警備本部員を含む）、ヘリ6機

- ・駒ノ湯温泉、白糸の滝、湯浜、行者の滝を中心に搜索活動等を実施 114人

消防庁（22 日 17:50）

宮城県内消防隊 3243人（14～22 日累計）

岩手県内消防隊 3761人（14～22 日累計）

- ・駒ノ湯温泉等における救助活動、検索等 32人

防衛省（22 日 18:30）

- ・6箇所で搜索・救助活動実施中、この他、道路啓開3箇所、生活支援活動11箇所、医療支援1箇所を実施中。
- ・宮城県知事からの要請により、行方不明者搜索は22日をもって終了。その他の活動は継続。

22 日 約2100人、車両約630両、航空機約30機

国土交通省（22 日 17:00）

- ・地方整備局、気象庁等からなるTEC—FORCE（緊急災害対策派遣隊）を現地に派遣中

21 日 44班197名